

空き家有効活用奨励金認定申請書

(あて先) 小松市長

申請者 現住所

(フリガナ)

氏名

印

電話

空き家有効活用奨励金の交付の対象となる住宅の認定を受けたいので、空き家有効活用奨励金の交付要綱第6条の規定により必要書類を添えて申請します。

奨励金認定に必要な税関係情報の記録, 住民記録および他制度との併願申請等を市長が調査することに同意します。			
改修する物件の所在地	小松市		
空き家バンク登録番号		契約年月日	年 月 日
工事請負額(税込)	円	他の定住促進制度との併用	(有 ・ 無)
工事予定日	(着手)	年 月 日	~(完成) 年 月 日
売主もしくは借主が3親等内の親族である	(はい ・ いいえ) ※はいの方は本奨励金の対象外です。		

賃貸物件の改修 必要書類→	1. 建物の所有権が確認できるもの(登記事項証明書など)
	2. 工事請負契約書の写し
	3. 工事費用の内訳書, または見積書
	4. 付近見取図, 配置図, 平面図, 立面図など(改修工事箇所を図面上に明記)
	5. 現況写真(改修工事対象箇所全て)

購入後改修者の加算チェック⇒	*市外からの転入加算* (有 ・ 無) ※認定申請時点で小松市外に居住の方のみ対象です。
----------------	--

購入物件の改修 必要書類→	1. 建物の所有権が確認できるもの(登記事項証明書など)
	2. 売買契約書の写し
	3. 工事請負契約書の写し
	4. 工事費用の内訳書, または見積書
	5. 付近見取図, 配置図, 平面図, 立面図など(改修工事箇所を図面上に明記)
	6. 現況写真(改修工事対象箇所全て)
	7. 住民票(世帯全員) ※続柄の記載が必要

*上記以外にも必要に応じて書類の提出が必要な場合がありますので、担当職員の指示に従い提出願います。

空き家有効活用奨励金認定(変更・中止)届出書

(あて先) 小松市長

申請者 現住所

(フリガナ)

氏名

印

電話

年 月 日付けで認定を受けた事業について変更が生じたので、空き家有効活用奨励金交付要綱第8条の規定により、必要な関連書類を添えて届出します。

下記のいずれかに、チェックをつけてください。

中止 : 事業を全部中止します。

変更 : 事業計画の一部に変更がありました。 ※下表で該当する変更の内容を記載してください



奨励金認定に必要な税関係情報の記録, 住民記録および他制度との併願申請等を市長が調査することに同意します。			
改修する物件の所在地	小松市		
空き家バンク登録番号		契約年月日	年 月 日
工事請負額(税込)	円	他の定住促進制度との併用	(有・無)
工事予定日	(着手)	年 月 日	~(完成) 年 月 日
改修工事の内容 (工事箇所、見積額など)	(変更内容を記載、もしくは別紙提出)		

備考 次に掲げる書類を添付してください。

1. 変更内容がわかるもの

空き家有効活用奨励金交付申請書 (1/2ページ)

(あて先)小松市長

申請者 住所

(フリガナ)
氏名

印

電話

空き家有効活用奨励金交付要綱第9条の規定により下記の書類を添付して申請します。
(※変更届を提出している場合は、変更後の記載事項内容を正とします。)

奨励金交付に必要な税関係情報の記録、住民記録および他制度との併願申請等を市長が調査することに同意します。	
賃貸物件の改修 必要書類→	1. 工事にかかる領収書の写し、又は振込受付書の写し
	2. 令和3年度分の納税証明書 ※市税と登録物件の固定資産税に滞納がないことの証明が必要です。(令和3年1月1日現在居住地におけるもの) ①小松市内在住の方→小松市完納証明書 ②小松市外在住の方→お住まいの自治体の納税証明書+小松市完納証明書
	3. 完成写真(改修工事対象箇所全て)
	4. 交付請求書+通帳表紙の裏面コピー ※交付請求書には 住所、氏名、電話、口座情報のみ記入 してください。
	5. その他必要なもの

購入物件の改修 必要書類→	1. 工事にかかる領収書の写し、又は振込受付書の写し
	2. 住民票(世帯全員記載のもの) ※対象物件に転居後のもので、続柄の記載が必要です ※認定申請時から変更のない場合は不要です。
	3. 小松市の完納証明書 ※住民票に記載のある18歳以上の世帯員全員が証明書提出の対象です。 ※非課税であった場合には非課税証明書が必要です。
	4. 令和3年度分の納税証明書 [市税に滞納がない証明] ※令和3年1月1日時点で住所が小松市外の場合 ※ 令和3年1月1日現在居住地における証明書 が必要です。 ※住民票に記載のある 18歳以上の世帯員全員 が証明書提出の対象です。 ※非課税であった場合には非課税証明書が必要です。
	5. 完成写真(改修工事対象箇所全て)
	6. コミュニティ参画の覚書(別紙1)
	7. 交付請求書+通帳表紙の裏面コピー ※交付請求書には 住所、氏名、電話、口座情報のみ記入 してください。
	8. 裏面のアンケート
	9. その他必要なもの

* 上記以外にも必要に応じて書類の提出が必要な場合がありますので、担当職員の指示に従い提出願います。

空き 家有効活用奨励金交付申請書 (2/2ページ)

空き 家有効活用奨励金利用にあたり 下記アンケート にご協力ください。

1. 制度について
今回利用される制度は何で知りましたか

- 業者紹介(業者名:)
- 広報こまつ
- 小松市ホームページ
- 新聞
- その他()

2. お仕事について
※申請者のかた

勤務先(会社名)	
勤務先(所在地)	

3. 今回改修補助を利用する物件を選んだ(購入した) 理由について
※判断の重点度の高い順に上位3 つまでお答えください

1位	2位	3位

- 1. 間取り が気に入ったから
- 2. 大きさがちょうど良かったから
- 3. 親の家が近くにあるから
- 4. 勤務先に近いから
- 5. 周囲の自然が豊かだから
- 6. 医療施設が充実しているから
- 7. 交通の便が良いから
- 8. 立地条件が良いから
- 9. その他 ()

4. 小松市に住宅購入を決めた理由について
※判断の重点度の高い順に上位3 つまでお答えください

1位	2位	3位

- 1. 勤務先が小松市にあるから
- 2. 親が小松市に住んでいるから
- 3. 子供の教育環境を考えて
- 4. 空港が近いから
- 5. 自然環境が豊かだから
- 6. 自然災害が少ないから
- 7. 土地が安く 通勤にも 便利だから
- 8. 定住促進等の補助金が充実しているから
- 9. 小松市が好きだから
- 10. その他 ()

小松市に対してのご意見ご要望があれば、ご自由にお書きください

--

(別紙1)

空き家有効活用奨励金にかかるコミュニティ参画の覚え書き

(あて先) 小松市長

私儀、今般、空き家有効活用奨励金制度の利用にあたり、町内コミュニティ組織の形成の促進のため、地域における安全で安心な住みよいまちづくりに関する活動に対して、既存のコミュニティ組織に加わることを約束します。

年 月 日

申請者 住所

氏名

印

電話

空き家有効活用奨励金交付請求書

(あて先) 小松市長

申請者 住所

氏名 印

電話

年 月 日付け小松市指令第 号 で確定通知のあった空き家有効活用奨励金について、空き家有効活用奨励金交付要綱第11条の規定により、下記の金額を請求します。

記

請求額 金 円

(銀行・信用金庫等) (支店、出張所等)

口座	金融機関名		
	預金種目	1 普通	2 当座 3 貯蓄預金
振込先	口座番号		
	口座名義(カナ)		

- ※振込先は申請者名義のものに限ります。
- ※通帳に記載されているカナを明記してください。
- ※通帳表紙の裏面見開きのコピーを添付してください。